

2025年度 第4回 御所見・中里地区 学校運営協議会会議録

開催日時 2025年12月4日（木） 10時00分～
場 所 御所見市民センター 第2談話室

【学校運営協議会委員（御所見・中里地区コミュニティ・スクール）】

1	副会長 加瀬 良一	御所見小学校 校長
2	副会長 秦野 知己	中里小学校 校長
3	副会長 山田 大	御所見中学校 校長
4	大井 秀幸	御所見地区ふれあい共育ネットワーク 会長
5	会長 鈴野 達也（欠席）	御所見地区青少年育成協力会 会表
6	佐々木 冬子	中里小コムスクおはようボランティア 代表
7	遠藤 陽輔	御所見地区青少年育成協力会 副会長
8	渡真利 康子	御所見地区民生委員児童委員協議会 副会長
9	須藤 和久	御所見市民センター センター長
10	中野 伸哉	藤沢市社会福祉協議会 CSW
11	吉田 邦男	御所見小学校 PTA 総務
12	唐沢 一初	中里小学校 PTA 会長
13	鈴木 里実	御所見中学校 PTA 本部役員
14	長谷川 照子	中里こどもの家 運営委員長
15	西田 良（欠席）	ごしょみ児童クラブ クラブ長
16	市成 希美子（欠席）	なかさと児童クラブ クラブ長
17	佐藤 峻平	慶応義塾大学環境情報学部政策・メディア科 後期博士課程
18	鈴木 理恵	元御所見中学校評議員
19	山本 亜矢（欠席）	ココロまち診療所 健康予防管理士

・教育総務課オブザーバー 1名

<はじめに> 事務局より、資料の確認 / 司会 長谷川 ・ 記録 藪下

1 開 会 （会長挨拶）

2 議 題

(1) 学校からの近況報告（御所見小学校→御所見中学校→中里小学校）

御所見小学校

- ・2学期が始まり、修学旅行や遠足などの行事が行われた。
- ・インフルエンザが流行している影響で、1～3年生で学級閉鎖となったクラスがあった。
- ・学校運営は先生方を中心に滞りなく継続している。
- ・今週から約1週間、個人面談を実施。所見の記入がないため、面談で子どもの様子を伝えている。

御所見中学校

- ・現在は、三者面談期間。特に3年生は受験校の最終決定段階で、追い込み時期となっている。
 - ・インフルエンザ流行により学年・学級閉鎖となった。予定していたテストや授業については、日程変更や授業時間を短縮するなど柔軟に対応した。
 - ・地域行事で生徒のボランティアやダンス発表などが行われ、地域一体となった活動を確認することができた。
- ごしょみフェスタや御所見ユースデイでは、中学生ボランティアに協力していただいた。地域活動への関心を持つ若者の受け皿を作ることを目的として、青少協では、「ユース会員（高校生・大学生）」の新設を検討している。SNS等で活動を発信し、地域への還元や世代間の伝承につなげていきたいと考えている。（青少年育成協力会 遠藤委員）
- 来年度以降も地域の行事への参加に中学生、保護者ともに意欲的な話も聞いている。今後も地域の中で、きっかけづくりをしていきたい。（中里こどもの家 長谷川委員）
- 市内でユース会員制度に近いものを実施している地域もあるので、先進的な例を取り込むことも推奨される。（御所見小学校 加瀬委員）
- ・文化祭ステージ発表は継続。生徒会が演劇に挑戦するなど、創造的・主体的な発表の場になっている。
 - ・年末で多忙な時期だが、働き方改革を意識しつつ、PTA活動（昨年度は味噌づくり、今年度はストラップづくり）を広げたい。保護者・地域からの提案も歓迎している。

中里小学校

- ・11月8日（土）には運動会が行われ、今年度は児童のお弁当持参で実施。保護者の協力のもと片づけまで円滑に進んだ。昼前に終了したことから弁当持参の必要性についての意見もありつつ、子どもの活躍と学年を超えたつながりが見られてとてもよかった。
 - ・12月に縦割り集会を実施し、体育委員会企画の縄跳び大会では、楽しさ、参加しやすさを重視した方式をとっていた。
 - ・個人面談期間だが、インフルエンザ流行のため、日程の調整を行いつつ実施している。
 - ・干し柿づくりを校内で開始。来年度は地域の柿やボランティアの協力を得て、規模を拡大していきたい。
- 中里小学校 PTA から声がかかればお手伝いを行いたかったという声を聴いたので、来年以降校内の連携を高めていくとさらにより活動ができるのではないかと。（御所見小PTA 吉田委員）
- ・4年生が総合の時間に社会科と連動して、太鼓・神輿などの伝統文化体験を実施予定。
- 太鼓連は所属する子どもの数が減少していることが課題であるため、学校などの場で披露する機会を作っただけのことがありがたいと感じている。（御所見中PTA 鈴木委員）
- 今後も地域との関わりについて、学校の行事や授業とのバランスを見て、取り組んでいきたいと考えている。（中里小学校 秦野委員）

(2) 学校からの提案・依頼・協議・報告事項

①学校評価の関係者評価について【依頼・協議】(御所見中)

- ・教育活動及び学校運営等の取組状況や目標の達成状況について
- ・次年度に向けた教育活動および学校運営等の改善に関する意見

(依頼事項)

御所見中学校から御所見・中里地区学校運営協議会委員に対し、学校づくりアンケートについて、改善点や要望等を記入し、提出することが依頼された。

1 回答期限 2025年12月12日(金)まで

2 提出方法 (ア) 依頼文に記載された回答フォームにて回答をお願いします。

(イ) 紙での回答を希望する場合は「御所見中学校 教頭宛て」に返送してください。

②12月17日(水)講演会「時代を豊かに生きていくために、児童・生徒につける必要のある力」について(御所見小)

資料 仮題「次代を豊かに生きていくために、児童・生徒につける必要のある力」講演会のご案内

1 実施日時 (講演1) 2025年12月17日(水) 午後1時15分から午後2時まで

(講演2) 2025年12月17日(水) 午後3時30分から午後4時30分まで

2 場 所 (講演1) 御所見小学校体育館、教室

(講演2) 御所見市民センター3階ホール

3 対 象 (講演1) 御所見小児童、中里小児童、御所見中生徒

(講演2) 保護者、地域、教職員

4 回答期限 2025年12月10日(水)まで

5 申込方法 資料に記載されたQRコードで実施してください。

③御所見中学校創立80周年記念行事について(御所見中)

資料 御所見中学校 80周年記念行事について

- ・提案資料について
- ・予算の使い道について

→御所見中学校に一任された。

(質疑応答)

- ・実行委員会は立ち上げるのか。(中里小学校 秦野委員)

→実行委員会は、要望があった場合に立ち上げる。(御所見中学校 山田委員)

④次年度のコミュニティ・スクールの在り方について(事務局：御所見中)

- ・次年度の役割について

事務局を担うのは、基本的に三校の中で輪番制とするため、御所見中学校から中里小学校に交代。

「学びづくり」については、御所見小学校から御所見中学校へ交代。

・次年度の運営方法について

次年度も今年度の運営方法を継続していくが、他地区の運営方法などを参考にしつつ、今後ともコミュニティ・スクールの在り方について検討していく。

⑤ 9年間の成長を見据えた支援・指導方針立案に向けて（御所見小・中里小）

資料 9年間の成長を見据えた支援・指導方針立案に向けて（2案）

- ・御所見地区3校で9年間の成長を見据えた、共通の支援・指導方針を立案することに向けて、アンケートや講演会を実施する。
- ・次回のコミュニティ・スクールにて、アンケートの集計結果を報告する予定。

（依頼事項）

- ・今後の児童への支援の参考とするために、地域にいる慶応大学生に対して大学を卒業するまでにどのような人になりたいか等を可能な範囲で調査していただきたい。（中里小学校 秦野委員）
→大学全体では難しいことや意見が偏ってしまうことがあるかもしれないが、可能な範囲で対応する。（慶応大学 佐藤委員）

（3）関係団体からの提案・依頼・協議・報告事項

①ふれあい共育ネットワークより（大井委員）

- ・コミュニティ・スクールとふれあい共育ネットワークの関わり方について他地区の事例も参考にしながら今後も検討していきたい。

②CSWより（中野委員）

- ・藤沢市社協として、七・五・三プロジェクトと成人式プロジェクトを行っている。今年度は令和8年2月に七・五・三プロジェクトを実施することが予定されている。広く周知は行わないが、地域の子どもたちが経験することができる機会になるので、継続していきたい。

③中里小学校PTAより（唐沢委員）

- ・中里小学校PTAは任期が2年なので、任期後にもPTAの活動が持続するような仕組みづくりに取り組んでいる。
- ・12月6日（土）には、「走り方教室」を実施。今年度は中里小学校PTAのみで運営を行い、来年は地域連携に広げていきたい。
- ・年明け以降、広報や連携を強化し、保護者が「参加したい」と思える楽しい活動の流れを作っていきたい。

④慶応大学（佐藤委員）

- ・大学を地域資源として期待する声があり、地域のニーズと学生側の関心・要望もあるので、両者に無理なく健全に結びつける仕組みづくりを前向きに検討したい。
- ・具体策については未定だが、つながりのきっかけやアイデアを求めているため、引き続き要望・提案の共有をお願いしたい。

⑤御所見小学校 PTA より（吉田委員）

- ・御所見小学校 PTA の任期が 1 年であることと共働きが増え、負担が大きく引継ぎも難しいため、業務の整理・簡素化を進めている。
- ・子どもや学校のために、保護者が参加しやすい仕組みづくり（雛形の整備など）を進めたい。
- ・コミュニティ・スクールによる三校連携に各校 PTA も連動し、地域連携を強化したいと考えている。

⑥民生委員児童委員より（渡真利委員）

- ・中学生の地域行事や防災訓練への参加が良い例と認識しており、民生委員児童委員として、今後も学校や PTA と連携し、子どもたちの成長を支える活動を広げたい。
- ・地域と情報を共有できる仕組み（サイトやプラットフォーム）を作り、防犯・防災等の情報を共有して見られるようにしてほしい。

⑦元御所見中学校 PTA より（鈴木委員）

- ・本日の会議では、青少協からユース会員の話が出たが、ぜひ実現して中学校卒業後も地域とのつながりが途切れることがない仕組みを作してほしい。
- ・青少協の広報部の中でメディアリテラシーを学ぶメディア部などを作り、子どもとのつながり強化を図っていききたい。

⑧御所見中学校 PTA（鈴木委員）

- ・12月10日（水）には PTA 交流会が開催され、ストラップ作りを実施する。

3 その他

(1) 学校単位での委員との確認事項

(2) その他

4 閉会 副会長挨拶 秦野委員

●今年度の会議日程（予定）

開催回	開催日時	会場
第 5 回	2026 年 2 月 26 日（木） 10 時から	御所見中学校 3 階 図書館

第 5 回学校運営協議会

司会：佐藤委員

記録：御所見中学校 小清水さん